




1. 実施内容

5月02日	コーディネーターの大阪産業大学松本裕先生と相談会
5月12日	総会后公募事業プロジェクトチーム会議
5月23日	パネルチームパネル作成（歴史民俗資料館4F第2会議室）
5月25日	岡村喜史先生と相談・講師正式依頼
6月02日	水路・シンポジウムチーム打ち合わせ会議
6月15日	シンポジウムチーム打ち合わせ（市役所厚生棟）
6月18日	谷川地区水路調査
6月20日	水路図作業（歴民第2会議室）
6月25日	谷川地区水路チーム調査活動
6月26日	平野屋水路チーム調査活動
6月27日	大阪産業大学松本裕研究室訪問・地図データ渡しと相談
6月30日	岡村先生とシンポの相談
7月02日	産大松本裕研究室で地図についての相談
7月05日	シンポジウムチーム打ち合わせ会議
7月09日	産大松本裕研究室で地図についての打ち合わせ
7月26日	南新田元区長安川博美さんインタビュー・シンポジウム協力依頼・水路調査
	 <p>南新田12号水路の撮影</p>
8月13日	南新田水路チーム調査活動
8月15日	シンポジウムチーム打ち合わせ会議
8月20日	南新田水路チーム・平野屋水路チーム調査活動
8月21日	水路3チーム代表者で水路と地図の進行状況打ち合わせ会議（アクロス）
8月23日	シンポジウム講師の先生方と打ち合わせ（市民会館）
8月25日	平野屋水路チーム調査活動（南部の写真撮影）
8月27日	谷川水路チーム水路マップ（厚生棟）
8月29日	谷川水路チーム聞き取り調査活動（川口さん）
9月5日	南新田方面取材・ビデオ撮影
9月6日	水源調査活動（寺川方面）
9月7日	水源調査活動（中垣内・善根寺方面）
9月13日	第1回見学会チラシ印刷

9月15日	南新田水路チーム見学会下見と打ち合わせ会議
9月18日	水路調査第一次まとめ会議 (いいもりプラザ)
	 <p>南チームの水路調査まとめ作業</p>
10月7日	展示広報チーム会所跡説明パネルと案内プレート改修再設置活動 (説明板4枚・プレート3カ所)
10月10日	産大松本裕研究室で地図と第1回講座現地見学会の打ち合わせ
10月12日	谷川地区聞き取り (水路活動谷川公民館にて区長さんなど)
10月13日	第一回講座・現地見学会 (南新田地区、南新田公民館)
	 <p>講座の様子</p>  <p>南新田方面現地見学会</p>
10月20日	シンポジウム打ち合わせ会議 (いいもりプラザ)
10月21日	だんじり取材・インタビュー
	<p>だんじり宮入の取材</p> 
10月31日	南新田水路チーム調査活動 (南新田から善根寺方面)
	 <p>大川上流調査</p>

11月1日	平野屋地区へ第2回講座と見学会の広報活動（チラシ配布）
11月7日	産大松本裕研究室で打ち合わせ（地図・講座・見学会）
11月12日	谷川水路チーム打ち合わせ会議（第3回講座・見学会）
11月13日	谷川地区コース下見・水路調査
11月18日	第二回講座・現地見学会（平野屋地区、平野屋公民館）   講座の様子 平野屋方面現地見学会
11月23日	岡村先生とシンポジウムの打ち合わせ（歴民市史編纂室）
11月26日	産大松本先生との打ち合わせ（産大研究室）
12月4日	谷川水路チーム打ち合わせ会議（講座・見学会について）
12月9日	第三回講座・現地見学会（谷川地区、市民会館）   講座の様子 谷川方面現地見学会
	シンポジウム4先生方と打ち合わせ（市民会館）
1月10日	谷川水路聞き取り
1月17日	シンポジウム打ち合わせ会議（アクロス）
1月18日	産大松本裕研究室で地図とシンポジウムの相談
1月21日	シンポジウム打ち合わせ会議と準備作業
1月22日	パネル展示準備作業（印刷・パネル作成）
1月24日	シンポジウム資料印刷作業（アクロス）
1月25日	シンポジウム資料印刷・パネル搬入作業
1月26日	シンポジウム（アクロス） 展示・広報「平野屋新田会所跡の周辺遺産」（アクロス、1/31まで）   写真上：会場からの発言の様子 写真右：シンポジウム後半の様子




写真上：シンポジウム
写真中：パネル展示
写真下：上映DVD

1月31日	展示パネル撤収作業
2月05日	マップ打ち合わせ会議（教育委員会会議室）
2月13日	谷川地区聞き取り活動（谷川公民館、区長さんなど4名） 産大松本裕研究室でマップ打ち合わせ
2月16日	「武者行列での展示」でのパネル展示打ち合わせ（いいもりプラザ）
2月19日	マップ打ち合わせ（産大松本研究室）
2月24日	提案型委託事業のまとめ関係の打ち合わせ会議（いいもりプラザ）
2月26日	マップ仕上げ作業
3月01日	「武者行列での展示」準備作業（いいもりプラザ）
3月02日	「三好長慶公武者行列 in 大東」パネル展示・資料配付活動（いいもりプラザ）
	<div data-bbox="504 1556 917 1836" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="603 1848 782 1877" data-label="Caption"> <p>展示テーマパネル</p> </div> <div data-bbox="917 1523 1348 1836" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1029 1848 1209 1877" data-label="Caption"> <p>展示を見る参加者</p> </div>
3月05日	マップ仕上げ作業
3月07日	マップ編集・仕上げ作業

3月08日	マップ編集校正作業
3月11日	マップ最終校正作業
3月13日	印刷手配



マップ内側 (一部)



マップ表紙

水路・樋門・石造物
 案内マップ

2. 事業の報告

計画した事業

(A) 深野南新田水路関係(井路・樋門・古文書から分かる歴史など)の調査を行い、その成果を地図化。さらにそれを判り易くした「新田開発歴史発見水マップ」(仮称)を作成し配布する。

(B) 新田開発の歴史と平野屋新田会所や水路体系の魅力紹介のビデオを作成し上映する。

(C) 研究者や地元関係者などと協働して、水路シンポジウムとパネル展示、見学会を行う。(1/26アクロス 4 階多目的室にてシンポジウム開催)、1/26~31アクロス 3 回ギャラリーでパネル展示、見学会は10/13・11/18・12/9の 3 回実施し各回とも講座もおこなった。

計画時の期待する効果

- 1、専門家の助言による確かな調査に基づく水路地図資料の作成や映像化シンポジウムでの検討を行うことによって、平野屋新田会所と水路や樋門の基礎的資料として活用し、大東市発展の研究を深めることができる。
- 2、上記資料を使ったパネル展示や見学会、上映を行い、大東市民に新田開発により大東発展の基礎が築かれたことの認識を広めることができる。さらに、調査資料を使った「新田開発歴史発見水路マップ」(仮称)を作成・配布することで、多くの人々に新田開発、平野屋新田会所とその周辺の歴史遺産の魅力を知ってもらえる。
これらによって、絶え間ない先人の努力によって発展してきた大東市・「歴史と水路のまち大東市」に誇りと愛着を持ってもらい、「住みたい街づくり」の一助となれる。
- 3、市の文化財保護とまちづくりに尽力される専門家の力を得ながら当事業を行うことにより、大東市のまちづくり活動をより確かなものにできる。

結果と課題

(A) 水路・樋門調査と地図化・会所周辺の新田関係遺産案内地図作成

・深野南新田水路関係の調査を行い、大阪産業大学松本裕研究室の協力のもと、三つのチームをつくり、現地調査と全体まとめを繰り返して資料に基づく水路状態を初めて地形図に地図化できた。

・水路案内地図の水路・樋門部分だけはシンポジウム資料として配付し紹介はパワーポイントの使用によりシンポジウムの場で上映した。完成した「水路・樋門案内マップ」と紹介映像は今後一層の活用で、「歴史と水路のまち大東市」のアピールに資することができる。

・谷川、平野屋、南新田の方々への聞き取りで、水路や樋門などの歴史と人々の願いや思いを知ることが出来、協力が得られ、地域の人々と結びつきが出来た。



現在の水路地図 (展示とマップ掲載)



水路調査結果地図 (展示)



調査関係地図 (シンポジウム資料)



完成し配布中のマップ「新田の歴史と遺産 案内マップ」(A4用紙8面観音折)
 写真左から「マップ表紙(A4) 1回目の見開き(A4 2ページ 2回目の全面見開き(A4 4ページ) 裏表紙

(B) 新田開発・新田会所跡・周辺遺産紹介 DVD 作成

- ・調査やインタビュー・会所文書などにに基づき9分30秒のDVDを50部作った。
- ・まずシンポジウムで試作段階のものを上映した。
- ・これからの活用ツールの一つが揃ったので、広報活動の場で活用したい。



DVD と図柄

(C) シンポジウム開催・パネル展示・講座と現地見学会

・水路調査と地図化、現地見学などの取り組みに基づき水路を中心としたシンポジウムとパネル展示の開催、水路・樋門紹介DVDの上映を行い多くの参加者に周知ができました。

・シンポジウムは、大東市の文化財保護・まちづくりに尽力されている先生方の協力と指導のもと、「水路を活かすまちづくり」をテーマに、計画より1ヶ月早く実施した。

・水路調査と先生方からの水路とまち作りに関する報告、話し合いを行った。

・目標の100名に近い参加であった。市内だけでなく他市からの参加者も多く、水路やまちづくりに対する関心の高さが感じられた。参加者の三分の一から感想アンケートが返ってきたが、内容も積極的なものであった。



写真左：シンポジウム後半部分の様子

写真右：シンポジウム案内ポスター



・平野屋新田会所の支配新田(深野南新田・河内屋南新田)の水路や樋門などの会所周辺遺産についての3回の学習講座と現地見学には、約100名の参加者が得られ、大東市の新田遺産への関心を高める事ができた。

・水路や樋門の歴史やエピソードなどを深めるための基礎ができた。



第1回目講座（講師松本先生）



第2回目講座（講師岡村先生）



第3回講座（市川先生）と見学会

・シンポジウムと合わせて、アクロス3階ギャラリーで1月26日から31日の期間、パネルを展示した。用意した100部の「水路・樋門案内地図」「四会所集印地図」は途中で追加した。



展示の様子 30枚のパネル



配布資料とアンケート記入場所

* 大阪市内の方で、「シンポジウムに来られなかったが」と健康を兼ねて水路巡りをして資料もわざわざ

取りにきてくれたように、今後に活かせるヒントも得られた。

* 今回の事業の調査やインタビューで、地域の自治会や役員、だんじり保存会の方々や水路浄化に取り

組む団体・個人と結びつき、行事への参加も得られた。また、見学会の案内チラシを地域に配布したと

きなどで地域の方々と話のできたので、今後の活動に活かしたい。

* 会所や周辺新田遺産、市に関する新田開発の資料発掘と活用が今後の課題と感じられた。

平野屋新田の魅力を探る

講座と現地見学会



かみなり樋門

第 2 回 現地見学会 11月18日(日)

午後 1 時開場 1 時 30 分～4 時

平野屋公民館(平野屋 1 丁目)

住道駅南ロータリー発『コミュニティバス南新田方面コース』泉町北バス停下車 徒歩 5 分

大東市史編纂委員の岡村喜史先生より平野屋新田会所文書を紹介して頂き、そのあと平野屋地区の水路や樋門を見学します。

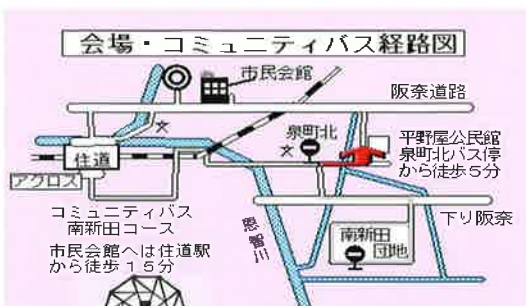
第 3 回 現地見学会 12月9日(日)

午後 1 時開場 1 時 30 分～4 時

大東市民会館 301 号室

住道駅より徒歩 15 分

大東市文化財保護審議会委員の市川秀之先生と共に平野屋新田北部(谷川地区)の水路をめぐり新田の水路と水利などを探ります。



シンポジウム 平成 31 年 1 月 26 日(土)
大東市生涯学習センターアクロス 4 階
午後 1 時開場 1 時 30 分～4 時

・見学会:定員 30 人(雨天決行)・参加費無料
問い合わせ・申し込み 事務局(9～17 時)
(大東市教育委員会生涯学習課)

☎ 072-870-9105

◆ 主催:  平野屋新田会所市民サポーター会議

◆ 後援: 大東市・大東市教育委員会



シンポ

新田遺産を活か

1 月 26 日 (土)

大東市立生涯教育学習センター

アクロス 4 階 多目的室

- ・ 午後 1 時半～4 時半 (午後 1 時開場)
- ・ 定員 100 人 申込み不要
- ・ 参加費無料

関連事業: 展示「平野屋新田会所の周辺遺産」

1 月 26 日(土)～1 月 30 日(水)

アクロス 3 階ギャラリー

(開館時間: 午前 9 時～午後 10 時)

平野屋会所跡と銭屋川

主催 : 平野屋新田会所市民サポーター会議
後援 : 大東市教育委員会
大東市立生涯学習センター アクロス
問合せ : 大東市教育委員会生涯学習課
〒 574-0076 大東市曙町 4 番 6 号
☎ 072-870-9105

かみなり樋門イメージ絵

